

## 1年生対象「理数科説明会」を実施しました！

5月11日（木）の総合的な探究の時間に、1年生を対象に「理数科説明会」を実施しました。今後、普通科文系・普通科理系・理数科のいずれかを選択することになりますが、そのための判断材料となるように、理数科の特徴や取り組み、理数科編成、理数探究、大学合格実績等について理数科教育部の太田先生から説明をしていただきました。さらに、3年理数科による「課題研究」の発表と、2年理数科による「SRP（東京・筑波研修）」の体験発表をしてもらいました。

総合型入試や推薦入試では、授業以外の取り組みが評価されるため、理数科で理数探究を行うことは大きなアドバンテージとなります。また、大学での研究やレポート作成でも課題研究は大いに役立ちます。



太田先生からの説明



3年理数科化学班「課題研究」発表「鮮やかな立佞武多をめざして～グラデーションやってみれ」



2年理数科「SRP」体験発表（地質標本館、東京大学、日本科学未来館、国立科学博物館、筑波宇宙センター）

### 【生徒感想】

- ・理数科についての理解をととても深めることができたのでとてもいい経験になりました。
- ・課題研究発表会の実演が難しくてもわからないこともありましたが、面白かったです。
- ・興味深いテーマで研究してとても魅力的でした。国立科学博物館や宇宙ステーションがとても楽しそうで素敵だと思いました。
- ・理数科について知らないことが多くて不安や迷いがあったがこの時間のおかげで無くなった。
- ・今まで、理数科に興味はあったけど自分の学力的にむずかしそうだと思っていた。大変だとは思いますがそれ以上に貴重な体験を多くできるので入りたい気持ちも少し出てきた。
- ・理数科の初めの発表では少し難しくても内容をうまく捉えることができませんでしたが、実際の理数科の発表の内容を聞くことはとても良い体験になりました。
- ・立佞武多のグラデーションの実験がとても面白かったです。染料の方での実験も気になりました。ヘキサミン、トルエンが聞いたことがなかったので家に帰って調べたいと思いました。
- ・元々、理数科に行ってみたくてなんとなく思っていたが、今回の説明を聞いて、行ってみたいという気持ちがさらに強まった。また、実験結果の発表や、SRPの説明は聞きやすく、興味を引くものばかりだったと思う。このような機会があるのは、これから科を選択していく上で、ありがたいと思った。
- ・現役の理数科の生徒の発表を見ることができて、今回の説明を聞く前よりも具体的にイメージしやすくなりました。私は理数科に入りたいです。
- ・身の回りのことで疑問に思っていることや気になっていることについて色々な方法で実験をして調べることができていて楽しそうだと思いました。
- ・理数科は文系、理系では体験できないことがたくさんあることを知りました。将来やりたいことがあまり決まってない人はその経験を通して何か変わるかもしれないのでいいなと思いました。
- ・自分も理数科志望なので先輩たちの話は役に立った。しっかり勉強して入れるようにしたい。